



耐発火・耐発熱・耐膨張電池

リチウム鉄リン系複合酸化物が
電池の常識を変えました！

高い安全性・環境に優しい化学構造

釘さし試験のクリアはもちろん、その後の沈水試験の後でも安全使用が確認されています。また、水系の安定した化学構造のため、利用時はもとより、製造、廃棄の過程においても環境に優しい製品です。



電池としての高い性能

充電可能回数や自然放電率、放電レートや使用環境条件面において、他の同サイズの電池の性能をはるかに凌駕しています。利用場所を選ばない長寿命で高性能な電池です。



一般的な電池とリチウム鉄リン系複合酸化物の比較 ※JIS規格での検証

	鉛電池	リチウムイオン電池	ニッケル水素電池	リチウム鉄リン系複合酸化物
安全性	△ 有毒ガス発生の危険	× 爆発、有毒ガス発生の危険	△ 発熱の危険	○
充放電サイクル	約 500~800回	約 1,200~2,000回	約 1,000回	3,000回以上
自己放電率	1ヶ月 1.5%~2%	1ヶ月 5%~10%	1ヶ月 10%~30%	1年 3%以下

仕様

電流	17Ah	重量	380g
電圧	3.3V	エネルギー密度	147Wh/kg
放電終止電圧	2.0V	動作温度	充電：0℃~60℃
標準充電電流	0.2C(3.5A)		放電：-20℃~60℃
最大充電電流	3C	セルサイズ (mm)	141×149×11.6
放電電流	3C(-20℃以上) 5C(0℃以上) 10C(3sec 25℃)	サイクルライフ	>=3,000回 (新品の80%維持)
内部抵抗	2mΩ	自然放電率 (年)	<3.0%

認 証 IEC (国際電気標準会議) 安全規格 IEC61960、62133、62619 適合
 UL (安全機関) 安全規格 UL1642 適合
 UN (国連勧告輸送試験) 輸送試験 UN38.3 適合
 SAE (米国自動車技術者協会) 安全規格 (釘差し試験) J2464 適合

リチウム鉄リン系複合酸化物の未来・広がる可能性

動力用の
バッテリーとして



自動車



バス



ボート



電動カート



サブマリン

家庭用の
蓄電池として



工業用の
動力として



製造

株式会社 **TRC** 高田

株式会社 ティーアールシー 高田
 〒432-8001 静岡県浜松市西区西山町2468
 TEL : 053-485-1423 FAX : 053-485-2536
 第二事業部
 〒431-1111 静岡県浜松市西区伊佐地町3441
<https://www.trc-takada.jp>

総販売
代理店

AMITE

AMITE株式会社

〒431-1111 静岡県浜松市西区伊佐地町3441